

東上総教育事務所だより

〒297-0024 茂原市八千代 2-10

千葉県教育庁東上総教育事務所

TEL 0475-23-8125 FAX 0475-25-3143

E-mail higasikazu@mz.pref.chiba.lg.jp

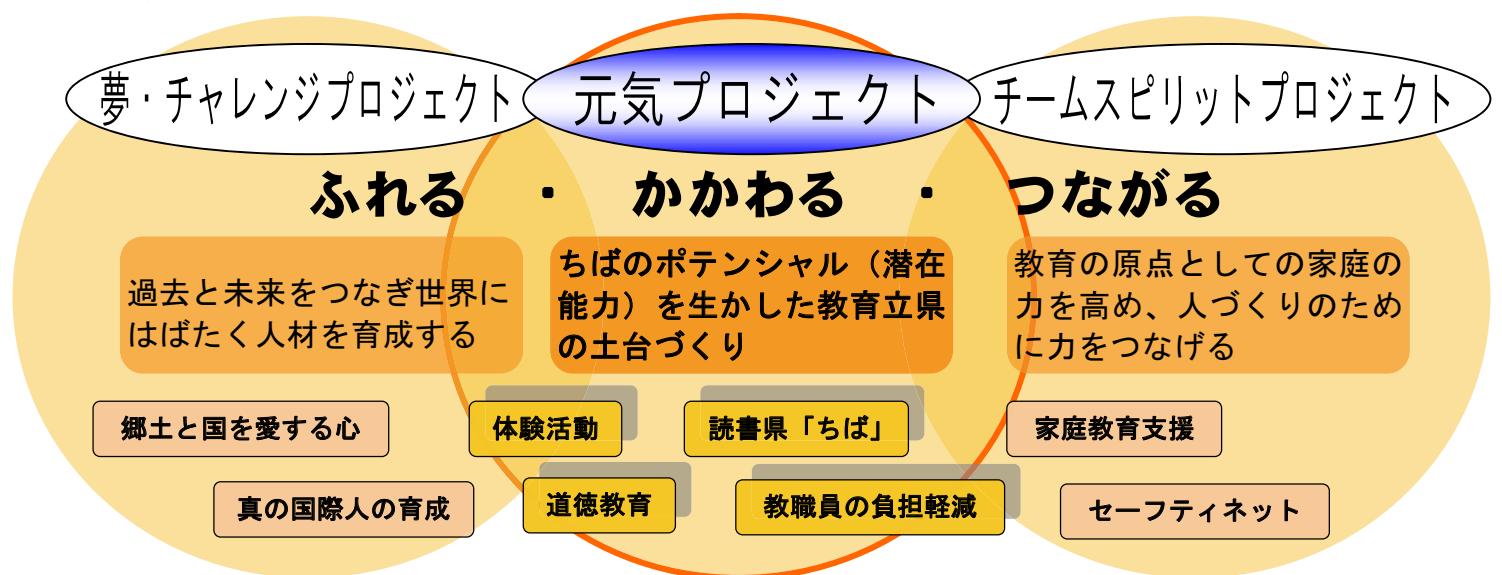
第3号 (No. 1)

2010年10月8日(金)発行

みんなで取り組む「教育立県ちば」プラン

前号に引き続き、みんなで取り組む「教育立県ちば」プランの内容をご紹介します。

今号では、「元気プロジェクト」で目指している数値目標のいくつかをお示ししますので、この機会にご自分の学校・学級の状況を振り返り、よりよい学校・学級経営をご活用ください。



現状を正確に把握し、できることからこつこつと実践しましょう

① 子どもの様子に「満足」～保護者の声～

学校評価における保護者アンケートにおいて「子どもの様子（規範意識や協調性）」に関する項目について「満足」「おおむね満足」と回答した保護者の割合（H20年度：84.1%）

平成26年度までに

85.0%

達成を目指します。



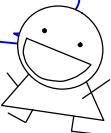
② 読書は「好き」～児童生徒の声～

全国学力・学習状況調査において「読書は好き」と答えた児童生徒の割合（H21年度：小学校 73.2% 中学校 74.0%）

平成26年度までに

80.0%

達成を目指します。



③ 校内研修は「年間7回以上」～教育現場の声～

授業研究を伴う校内研修を年間7回以上実施した学校の割合（H21年度：小学校 42.7% 中学校 23.4%）

この他にも、県では元気プロジェクトを具現化するために8つの施策、29の取組を計画しています。詳しくは、千葉県のHPをご覧ください。

<http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/keikaku2010/0032.pdf>

平成26年度までに

すべての学校で

50.0%

以上を目指します。



★ 指導室：生徒指導班から

45年ぶりに作成された『生徒指導提要』を読みましょう

学校における「生徒指導」が、個別の問題行動等に対応するだけになつてないでしょうか。生徒指導は、学校がその教育目標を達成するための重要な機能の一つであり、学校教育として、より組織的・体系的な取組を行っていくことが必要です。

しかしながら、これまで小学校～高等学校段階までの生徒指導の理論・考え方や実際の指導方法等について、時代の変化に即して網羅的にまとめた基本書等が存在せず、生徒指導の組織的・体系的な取組が十分に進んでいないことが指摘されてきました。

文部科学省はこうした情勢を踏まえて、45年ぶりに「生徒指導提要」をまとめました。ぜひご活用ください。文部科学省のHPからダウンロードできます。

http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/22/04/1294538.htm

生徒指導提要（平成22年3月）

目次

第1章 生徒指導の意義と原理

第1節 生徒指導の意義と課題

第2節 教育課程における生徒指導の位置づけ

第3節 生徒指導の前提となる発達観と指導観

第4節 集団指導・個別指導の方法原理

第5節 学校運営と生徒指導

第2章 教育課程と生徒指導

第1節 教科における生徒指導

第2節 道徳教育における生徒指導

第3節 総合的な学習の時間における生徒指導

第4節 特別活動における生徒指導

第3章 児童生徒の心理と児童生徒理解

第1節 児童生徒理解の基本

第2節 児童期の心理と発達

第3節 青年期の心理と発達

第4節 児童生徒理解の資料とその収集

第4章 学校における生徒指導体制

第1節 生徒指導体制の基本的な考え方

第2節 生徒指導の組織と生徒指導主事の役割

第3節 年間指導計画

第4節 生徒指導のための教員の研修

第5節 資料の保管・活用と指導要録

第6節 全校指導体制の確立

第7節 生徒指導の評価と改善

第5章 教育相談

第1節 教育相談の意義

第2節 教育相談体制の構築

第3節 教育相談の進め方

第4節 スクールカウンセラー、専門機関との連携

第6章 生徒指導の進め方

I 児童生徒全体への指導

問題行動の早期発見と効果的な指導／発達に関する課題と対応／喫煙、飲酒、薬物乱用／少年非行／暴力行為／いじめ／インターネット・携帯電話に関する課題／性に関する課題／命の教育と自殺の防止／児童虐待への対応／家出／不登校／中途退学

II 個別の課題を抱える児童生徒への指導

校則／懲戒と体罰／出席停止／青少年の保護育成に関する法令等／非行少年の処遇

第7章 生徒指導に関する法制度等

第1節 校則

第2節 懲戒と体罰

第3節 出席停止

第4節 青少年の保護育成に関する法令等

第5節 非行少年の処遇

第8章 学校と家庭・地域・関係機関との連携

第1節 地域社会における児童生徒

第2節 学校を中心とした家庭・地域・関係機関等との連携活動

第3節 地域ぐるみで進める健全育成と学校

第4節 社会の形成者としての資質の涵養に向けて

★ 指導室：社会教育班から

千葉県教育委員会では、自主的な学習機会への参加が難しい家庭や子どもの教育に関心の低い家庭、子育てに悩む家庭など、すべての家庭の教育力向上を図るために、市原市教育委員会と協働して、学校による家庭教育支援に関する研究をすすめ、「学校から発信する家庭教育支援プログラム」を開発しました。

参照：<http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/syougai/kateiprogram.html>

各学校等においては、各家庭に家庭教育支援資料を配布したり、学級懇談会での講義資料としたりするなど、このプログラムを有効に活用願います。





管理課から

モラルアップ＆モラールアップ！

東上総教育事務所だより3号(3/4)

今年度に入ってからも学校職員による不祥事が絶えません。臨時的任用職員による不祥事も連續して発生しています。このことを受けて東上総教育事務所では、管内すべての臨時的任用職員を対象にして、不祥事根絶に向けた研修会を7月20日（火）に山武・長生・夷隅の各地区で実施しました。この研修をとおして、地方公務員法が適用される身分であることを再確認し、不祥事根絶に向けての見識を深めました。



また、管内全小中学校の校内モラールアップ委員会代表者が一堂に会した会議を8月30日（月）に実施しました。教職員課石見管理主事から、職員のモラールアップには管理職からのアプローチと職員集団の核となるミドルリーダーの存在が大切であること、またKJ法を用いた問題解決法についての講演がありました。

さらに、班別協議会では、雰囲気作り、親睦・リフレッシュ、多忙化の解消など、各学校のモラールアップに関する取組について、熱の入った情報交換をしました。



★「魅力ある授業の達人」の授業を紹介

授業の達人：野村広記教諭（茂原市立豊田小）による理科の授業を見ました

新学習指導要領に対応し、児童が分かりやすいように工夫されました。予想し考える時間、実験器具を使用し実際に検証する時間、分かったことをまとめること、実際の生活との関わり等、順序立てて書く能力育成のポイントをしっかりとおさえた授業でした。

茂原市立富士見中学校教諭

吉野広隆



6年生の理科「てことつり合い」の授業では、活発に意見が出され、予想までは時間が押し気味。しかし、実験では活動時間を保障せながらも時間調整をしたところはさすが。重さを体感して理解できる授業でした。授業づくりの参考にしてみては？

茂原市立西小学校校長

佐藤秀文



★ インターンシップの取組から

8月2～4日の3日間、インターンシップの取組として、一宮商業高等学校から山口あやのさん、若海朝美さん2名が、東上総教育事務所の仕事を体験しました。「働く」体験をした二人からの感想を紹介します。

3日間、普段できない経験ができる本当に良かったです。この経験を生かして、働くということを改めて真剣に考え、来年度の進路選択につなげていきたいと思います。ありがとうございました。（若海朝美）



私の考えていた仕事の大変さや厳しさは、実際に体験してみて甘い考えであったという事に気づきました。今回のインターンシップはそういう意味で、とても有意義な3日間となりました。（山口あやの）



★ 公開研究会のお知らせ

研究会に積極的に参加し、東上総の研究の成果を共有しましょう

山武市立むつみのおか幼稚園

千葉県国公立幼稚園協会・九十九地区幼稚園研究会指定

「ためしてみたいな！わたしの力、ぼくの力を」

～いろいろな体験活動の中で、自分で考え行動できるようになる保育のあり方を探る～

◆日時 11月11日（木）9時30分～

◆会場 山武市立むつみのおか幼稚園

◆講演 千葉経済大学短期大学部准教授 中島千恵子

■お問い合わせ先■

〒289-1225 山武市沖渡381

TEL 0475-89-1464



白子町立関小学校

平成21・22年度文部科学省指定 道徳教育実践研究事業研究発表会

思いやりを持ち、互いによりよく生きようとする子どもを育てる道徳教育

～伝え合い認め合う学習や体験を通して～

◆日時 11月16日（火）12時45分～

◆会場 白子町立関小学校・白子町青少年センター

◆講演 千葉大学大学院教授 上杉賢士

■お問い合わせ先■

〒299-4218 長生郡白子町関3889-1

TEL 0475-33-3531



勝浦市立興津小・中学校

■お問い合わせ先■

〒299-5245 勝浦市興津1662（小学校）

TEL 0470-76-0057

第61回千葉県教育研究会造形教育部会研究発表大会（夷隅大会）

きらめく感性 ときめく思い うみだせアート

—こころの海に響き合う わたしたちの思い—



◆日時 11月19日（金）13時00分～16時30分

◆会場 勝浦市立興津中学校・興津小学校

◆内容 中学校 1学年 表現（工芸）、2学年 鑑賞、3学年 表現（絵）

小学校 1学年 表現（絵）、2学年 表現（立体）、3学年 表現（立体）

4学年 表現（絵）、5学年 鑑賞、6学年 表現（立体）

茂原市立富士見中学校

■お問い合わせ先■

〒297-0075 茂原市押日1468

TEL 0475-23-7145

「ちばっ子」まなびフェスタ'10 ~東上総地域開催~

「思考し、表現する力」を高める実践モデルプログラムの活用の促進と学力向上施策の充実等にむけて

◆日時 11月25日（木）13時30分～

◆会場 茂原市立富士見中学校

◆内容 授業劇場（数学科）及び茂原市教育委員会指定学習指導研究校として授業公開

